



水府病院



だ



り



よ



2020年4月
春号

地域医療連携室 Vol. 11



お詫び



新型コロナウイルス感染拡大の防止策として、玄関で来院者への発熱確認、入院患者様の面会中止、市民公開講座の中止等、皆様に多大なるご迷惑をおかけしておりますことを心よりお詫び申し上げます。

1. 感染対策室の紹介

私たちは院内感染が発生した時の迅速な対応のみならず、院内感染拡大の兆候をいち早く察知するための監視活動、継続的な予防対策を行っています。院内の全ての診療科を対象に、どのような感染症が起きているのかをチェックし、検査データに基づき担当医師やスタッフに治療法や感染対策の助言を行っています。

また、定期的に病院内をラウンドし、感染対策の基本である治療・療養環境の整理整頓や、正しく防御具（マスクや手袋、エプロン等）を着用して感染症患者様のケアを、スタッフが実践できているかを確認しています。加えて、ポスターの掲示や講演会などを通して、全ての医療従事者に対する感染予防の啓発にも努めています。

感染対策室は感染制御医 1 名、看護師 1 名、薬剤師 1 名、臨床検査技師 1 名が在籍しているほか、院内部署から選出されたスタッフで構成される感染対策チームでこれらの対策に取り組んでいます。

また、当院では近隣の病院施設と連携し情報の交換や検討会などを行うことで、感染対策の強化に取り組んでいます。

感染症や感染管理に関しましてご意見等ございましたら、感染対策室までご連絡下さい。



2. 慢性疾患看護専門看護師をご存知ですか？

慢性疾患看護専門看護師の役割は、慢性疾患を管理し、病気を持ちながらもその人らしく生活を送ることができるよう支援することです。私は、突然脳血管障害を発症し、障害を抱えながらの生活を余儀なくされた患者様との関わりを通して、患者様やご家族に対してより質の高い看護ケアを提供するための知識と技術を深め実践することを目的として専門看護師を志しました。そして 2016 年に慢性疾患看護専門看護師の認定を取得。

現在の活動としては、療養場所の選択について患者様やご家族と共に考え、医療スタッフ同士の調整や地域との連携を行うことにより、退院後も安心して生活が送れるように支援しています。さらに、看護職員や看護学生への講義、研修等の教育活動、慢性疾患をもつ患者様への看護ケアに対する研究活動も積極的におこなっています。

このような活動を通し、病院全体の看護の質が向上することを目指し、また多くの職員に専門看護師の役割を理解してもらえるよう、活動の場を見出だしていきたいと思っています。

患者様やご家族はもちろん、医療者の方々も何かお困り事や不安なこと、些細なことでも相談にのります。一人で抱え込まず、一緒に考えながら解決策を探していきましょう。

慢性疾患看護専門看護師 石原 未幸



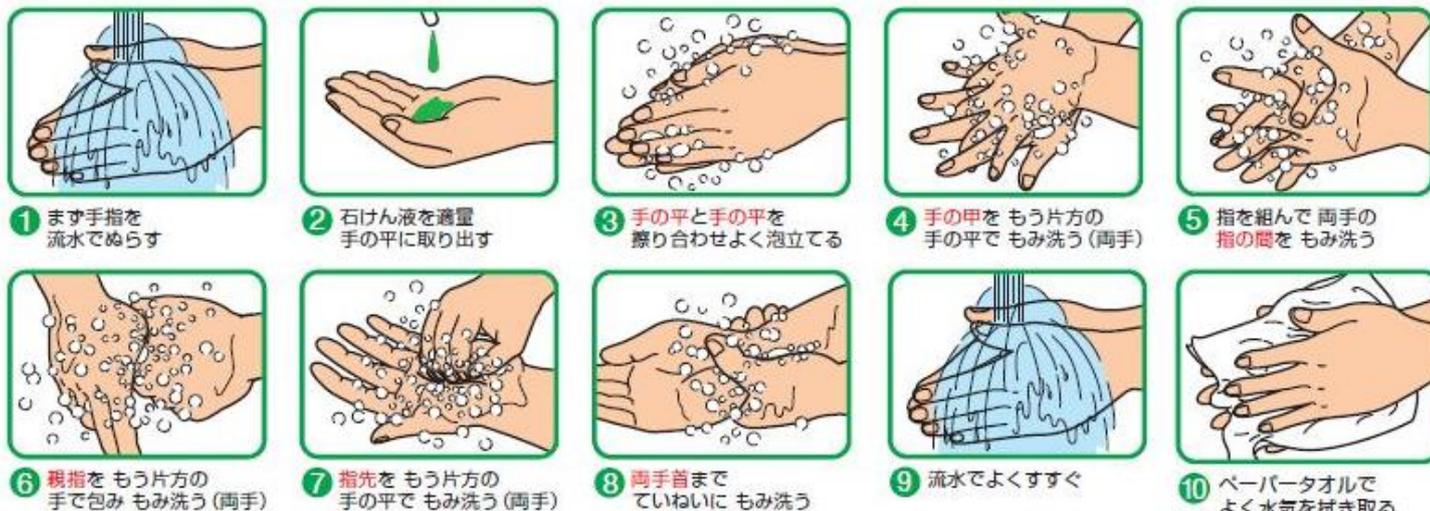
3. 正しい手洗い方法

手洗いは感染を防ぐ上でとても重要です。見た目の汚れがないと、おそろかになってしまい、菌やウイルスが残ってしまいます。正しい手洗い方法を行えば、菌やウイルスを減らすことができ、**感染予防に効果的**です。帰宅時や調理の前、食べる前など、こまめに手を洗いましょう。



手洗い手順 (石けん液)

SARAYA



©SARAYA.CO.,LTD

咳エチケット

咳やくしゃみが出る時は、ティッシュ等で口と鼻を覆ったり、とっさの時は袖や上着の内側で口を覆いましょう。マスクがある時は着用しましょう。



4. 専門職が教える健康体操 **連載**

今回は、背骨・骨盤の運動です。



- ①四つん這い位になり準備します。
- ②背骨・骨盤を丸める⇔反る動きを繰り返します。
(呼吸を止めないようにしましょう。)
- 1 セット 10~20 回として、
2~3 セットを目安に行いましょう。



- 四つん這い位の状態から両肘をつき、足は伸ばしてつま先立ちとなり、その状態を保ちます。
(呼吸を止めないようにしましょう。)
- 10~20 秒行い、四つん這い位に戻ります。

無理のないように行いましょう。

強い痛み等がある場合には中止してください。特に背骨、手首、膝などに痛みのある方はご注意ください。

国家公務員共済組合連合会 水府病院

〒311-4141 茨城県水戸市赤塚 1 丁目 1 番地

TEL 029-309-5000(代表) HP <http://www.kkr-suifu.com>

地域医療連携室 TEL 029-309-6546(直通) FAX 029-309-6641(直通)



平日 8:30~17:00

第 1・3 土曜日 8:30~12:00